

- 12/21・日銀、異次元緩和を転換 10年目で実質利上げ 長期金利上限0.5%に <1>
苦渋のサプライズ 円安・物価高批判受け 景気減速に懸念も 揺らぐ市場との対話
・世界で金利上昇 日銀緩和修正、引締め波及意識 円相場一時130円台 <2>
・カナダ、ロシア財閥資産没収 G7初、36億円分ウクライナ復興に活用
- 12/22・日銀、投機筋が追い込む 国債売り再燃、緩和策限界 市場の歪み圧力に <3>
・米、パトリオット供与表明 バイデン氏、ゼレンスキー氏と会談
追加軍事支援2400億円 「縮小論」の共和党にクギ
- 12/23・消費者物価3.7%上昇 11月 40年11ヶ月ぶり水準 価格転嫁圧力なお <4>
・トランプ氏、2020年納税ゼロ 米議会が記録公開 大統領選へ逆風も
- 12/24・来年度予算案 最大の114兆円決定 国債依存なお3割超 防衛費26%増6.8兆円
重点3分野規模ありき 防衛・GX・子ども 財政、緩和の恩恵に幕 金利上昇に迫られる規律
・米消費支出物価 11月5.5%上昇 伸びは2ヶ月連続鈍化
- 12/25・浙江省1日100万人感染 新型コロナ 中国 アップルなど供給網懸念
- 12/26・東南ア 公共交通で脱炭素 タイ、首都で全バスEV化 <5>
- 12/27・米「人口増で成長」岐路 22年0.4%増、伸び低迷続く 移民頭打ち物価高拍車
- 12/28・国債市場ゆがみ消えず 10年債空売り、30年債買いも 膨らむ再修正観測 <6>
金利上昇圧力なお強く 操作撤廃で長期金利1.1% 日経センター試算
・日銀12月会合 緩和修正「出口」を否定 物価目標見直しに警戒感
- 12/30・粘着インフレ強まる懸念 米政策金利、正常化25年以降の見方
・中国、個人SNS影響14倍 政府系より拡散「愛国」先鋭化
- 12/31・日銀、物価見通し上げへ 来年度以降も2%接近 緩和修正圧力も
・住宅ローン金利 9年半ぶり高さ 大手銀行平均1月、3.70%
・世界の金利上昇最大 85年以降で 今年2.4% 株・債券45兆ドル減
・国債買い入れ過去最大 日銀12月 金利抑制で17兆円

<1>

日銀会合の主な決定内容

従来	今回
長期金利の上限 0.25%程度	0.5%程度
長期国債の購入額 毎月7.3兆円	毎月9兆円程度
マイナス金利政策	-
政策金利の先行き指針	変わらず
ETFとREITの 買い入れ方針	-

<4>

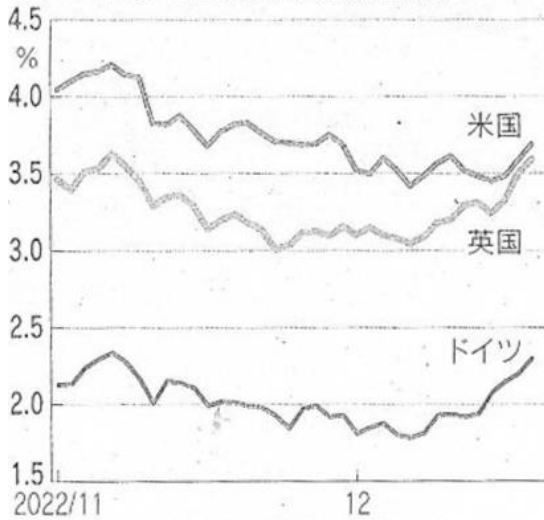
上昇した主な品目

エネルギー	13.3%
都市ガス代	28.9%
電気代	20.1
生鮮除く食料	6.8%
食用油	35.0%
牛乳	9.5
調理食品	6.8
家庭用耐久財	10.7%
ルームエアコン	12.7%

(注)前年同月比

<2>

世界の金利が大幅に上昇



(注) 10年物国債の利回り

<5>

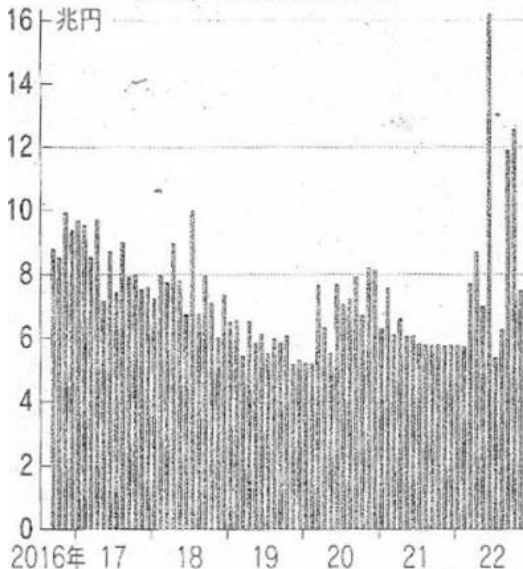
各国の公共交通の電動化の取り組み

タイ	バンコクの河川や運河で電動船を運航
インドネシア	23年内にジャカルタでEVバス1000台導入
シンガポール	都市鉄道のエネルギー消費最適化へ新システム採用
ベトナム	ビンファストがEVバス製造などに180億円調達
ミャンマー	最大都市ヤンゴンでEVバス路線の整備構想
ラオス	配車アプリ「ロカ」が30年までにEV5000台を導入

(注) 現地報道や発表を基に作成。一部民間サービスを含む

<3>

日銀の国債購入額



<6>

10年債の利回りが沈む「ゆがみ」継続

